

第117号 ふれあいのまち つるかぶと

鶴甲小学校の絆 = 大月台・篠原台・水車新田・鶴甲・六甲台

発行所 鶴甲ふれあいのまちづくり協議会
〒657-0011 (鶴甲小学校内)
神戸市灘区鶴甲2丁目10-1
TEL 078-822-8709

発行者 野田比奈 TEL 078-843-0884
編集者 広報部 TEL 078-822-8709
印刷所 イバ紙器印刷工業所
TEL 078-231-5735
神戸市中央区琴ノ緒町1-2-229



「始まる」

長峰中学校 三年 小谷 朱音

7月22日、午後4時28分。プレスの重なりと共に音色が響き渡った。その音には不安と緊張、そして喜びが混ざっていた。

私達は今、観客に楽しんでもらえるだろうか。お互い笑顔でいるだろうか。練習ではうまくいかない事ばかり。音の出だしの縦が揃わなかったり、ハーモニイが綺麗に重なりあわなかったり。欠席の人数が多くて合奏できない日もあった。それでも日々の練習を一人一人が一生懸命に取り組んできた。だからこそ私達の目標の「楽しむ事・楽しませる事・感動させる事」は達成することができた。

演奏を聴いてくださった皆様も楽しんでいただけたらいいな。少くとも私の目には輝く笑顔が映っていた。青く澄んだ空の下で太陽の熱を浴びながら汗を流す。暑さに負けそうな気持ち。そんなものさえも吹き飛ばすような唯一無二の音。賑やかな笑い声も、管の中に息が入る音も無視の音もあの一瞬の音が一つになった。まるで止まりかけた時間が動き出したかのように。

「楽しかったふれあい夏まつり」

美野丘小学校 5年 蒲田 和貴

ぼくは、ふれあい夏まつりで心に残ったことは、長峰中学校の吹奏楽部の演奏でした。

特に感動した曲は、バイレーツ・オブ・カリビアンです。ぼくは、この曲の迫力があるところが好きです。外で聞くといつも以上に音がひびいてかっこよかったです。友達のお姉ちゃんが演奏していたので、友達と一緒に聞いて楽しかったです。

そのあとキックターゲットのゲームにも参加しました。十点をもらえるむずかしいターゲットを狙ったけど、一回も入れられず残念でした。

とても暑い日だったけれど、友達と食べるかき氷は最高においしかったです。夏休みに入って会えていなかった友達とぐうぜんおまつりで会えたこともうれしかったです。

参加している人がみんな笑顔になれるふれあい夏まつりだったので、来年の夏休みもまた来たいなと思いました。



ふれあい運動会 -2023- 鶴甲

10月28日(土) 9:30 ~ 12:30 雨天中止 場所: 鶴甲小学校 校庭

◎出場は、9時から受け付けます。希望の種目を申し込んでください。 ◎賞品(一等賞・参加賞)あり。
★飲み物(お茶)の販売をします。 ★後片付け・校庭清掃にご協力ください。 ★車でのご来場はお断りします。
★当日、発熱や体調不良の方は参加を見合わせてください。

■競技種目は去年より1種目多い11種目に!

- オープニングセレモニー
- 1.風船わり競争 2.借り物競争 3.親子ダンス 4.大玉ころがし 5.おやつをゲット
- 6.風船運び 7.踊り 8.水消火器レース 9.かけっこ 10.玉入れ 11.リレー
- 閉会式

主催: 鶴甲ふれあいのまちづくり協議会

KOBE UNIVERSITY

ホームカミングデー 第17回

2023.10.28(土) 神戸大学六甲台キャンパス他にて開催!

灘区内の企画の一部をご紹介します
その他の企画、詳細は神戸大学ホームカミングデー Web サイトをご覧ください ▶▶▶

一般の方も参加いただける企画や
神大オリジナルグッズ販売もあります
ぜひご参加ください



神戸大学 ホームカミングデー

社会科学系図書館見学
(登録有形文化財)
11:00 ~ 17:00

災害ボランティア団体
写真展
9:30 ~ 17:00

子ども向け
ハロウィン企画
・屋台
10:00 ~ 17:00

丹波篠山・農業ボランティア
黒枝豆販売
12:00 ~ 15:00

主催 神戸大学

共催 神戸大学校友会 KU-Alumni

お問い合わせ

078-803-5022

担当: 神戸大学企画部卒業生・基金課 plan-hcd@office.kobe-u.ac.jp

7月の話題になりますが、夏まつりは本当にたくさんの方々に参加して頂き大盛況でした。地域に根付いたイベントと改めて実感しました。

神戸市では、ごみの分別回収を、平成20年から指定袋制度を導入して現在に至っています。既に15年以上が経過しているのですが、朝駅までの間にゴミ出しをしている人とすれ違ったり、燃えるごみ袋にプラゴミらしきものが入ったりすることもしばしば。家の中で、分別するには場所も時間も必要なので、忙しい人は燃えるゴミと一緒に出してしまおう気持ちもわかりますが資源を大切にリサイクルする気持ちを持ってほしいです。卵を新聞紙でくるみ、野菜をチラシで包んでいた頃の方が梱包は環境に優しい時代だったと感じます。(宇都宮)

編集後記

お知らせ

ゆうゆう喫茶

10月24日(火)

10時~11時半

参加費: 100円

ふれあい夏祭り
森田 陽菜

7月22日土曜日にふれあい夏祭りに友達といきましました。ふれあい夏祭りでしたことは、わなげと宝つり、サッカーゲームです。一番むずかしかつたのは、わなげです。どうしてかというのと、おくに入れようとすると、力かげんがむずかしくて、とおくへいったり、前のほうにいつてしまったりしたからです。

わなげで一番うれしかつたことは、3つぜんぶはいつたことです。私が食べた物はかき氷です。味はブルーハワイです。どうして食べたかという、ほかのお祭りで食べるとすごくおいしかったのでたべました。またこんなお祭りがあるときはいきたいと思つていま



我が子と楽しむ夏まつり
吉田 真由美

先日、我が子二人を連れて初めて鶴甲小学校のお祭りに行きました。小学校に到着すると、たくさんのお友達がそれぞれの店に並んでいました。我が子とお店に並びたいか話し合いました。まずはかき氷屋さんを選びました。しばらく並んだ後に作ってもらったかき氷はすごく美味しかったです。そして値段も良心的でした。次はフランクフルトとやきそばの持ち帰りを注文し、3人でフランクフルトを食べました。あつあつの出来立てで、皆ぺろりとたいらげました。やきそばは、夕飯の一品として買いました。一品増えると夕飯準備がとても楽です。全部のお店には回れなかつたけれど、どのお店にもぎわつていて、楽しそうでした。3年ぶりに開催されたそうなので、皆、楽しみにしていたと思つています。また来年も開催されたら親子で行きたいと思つています。お祭りに携わった人たちのおかげで参加することが出来てよかつたし、楽しかつたです。



防犯からの報告
灘防犯協会鶴甲支部
高野 紀子

6月27日、地域福祉センターで、灘警察署生活安全課・工藤雅史さんを講師に迎え防犯研修会を開催しました。ふれあいポリス山崎さんにもご参加頂きました。参加者17名。

今年もオレオレ詐欺、キヤッシュカード詐欺盗などの手口のDVDを見たあと、工藤さんより有難い提案がありました。鶴甲地域では特殊詐欺被害や相談が多発しており、被害に遭わないためには「犯人と話をしない」ことに尽きる。そのため灘警察では、固定電話に取り付けられる警告機能付き録音装置を300台、鶴甲地域(追って六甲台、水車新田にも)の、主に高齢の希望者宅に無償で貸与するとのお話でした。

その装置を見ると、とても小さく、取り付けも自分で簡単にできる、できない人には灘警察が取り付けて下さる、とのこと、参加者のほぼ全員が持ち帰り取り付けられました。防犯ではその後、センターでの集まりのある度にお勧めし、灘警察さんも炎暑の中、何日も地域を戸別訪問されて、300台全数が設置されました。



ECO・ECO(エーコエーコ)というこの装置はこの電話は、振り込め詐欺などの犯罪防止のため会話が自動録音されますとのメッセージが初めに流れるので、取り付けた方々からは不用品買取も含め不審な電話は一切掛かってこなくなつた、良かった、とよくお礼をいつていただきます。これで鶴甲が特殊詐欺の標的から外れることを切望し、灘警察署様及び皆様のご協力に感謝致します。

地域安全の絆 鶴甲つなかりの手

II 安否確認の模擬訓練を実施しましたII

顧問 飯井教道

9月3日(日)鶴甲1丁目、六甲台町の要援護者・支援者を対象に安否確認の模擬訓練を実施しました。

朝9時30分会長の携帯よりショートメールで支援者にメール発令。同時に本部委員は鶴甲地域福祉センターに集合「災害対策本部」を設営、机・椅子・ホワイトボード・パソコンなどを配置以後に備える。また、その他の本部委員、マッチングされていらない支援者も災害対策本部に集合。

支援者の携帯より予めマッチングしている(担当している)要援護者の安否の確認が会長の携帯にメール着信、書記3名により要援護者の安否が次々に記録されていきました。一方本部の状況などを時系列で、パソコンに記録していきました。

●安否確認模擬訓練の結果
鶴甲1丁目
支援者:5名
要援護者:7名
全員無事を確認



六甲台町
支援者:9名
要援護者:55名
不確認者の内訳
死亡1名
(訓練日以前に死亡)、
施設入居1名、転居1名、
留守9名

●予期せぬ問題発生

今回の運営について一斉通報のアクシデントおよび連絡不備がありました。ひとつは全支援者の一斉メールができませんでした。(後刻システム提供社へ連絡復旧したが原因不明)あとひとつは一人の支援者への連絡書類がメールボックスの中に放置されていて、結果的にはこの支援者につながる要援護者の安否確認ができませんでした。連絡方法の不備、今後の課題です。

●本日の「ふりかえり」

今回の模擬訓練で安否確認が終わった支援者に本部に集まっていた「ふりかえり」を行いました。次のようなご意見があり討議しました。

①支援者よりヘルプ要請があつた場合の対処について。本部に待機している支援者を現場に派遣します。

②支援者、要援護者の安否確認の返信メール内容をいくつかの定型文にして伝達内容の正確性を担保してはどうか。③避難場所、避難所について質問あり。「防コミ」より詳しく説明していただいた。

④会長以下数名が安否の書類づくりパソコン操作などに専心しているが、同じ部屋で待機している支援者に現状が把握できない。ホワイトボード、大型ディスプレイを利用して現在の動きを表示、皆が情報共有できる方法を考えてはどうか。

●模擬訓練を終えて

改善しなければならぬ問題点、あるいは対策本部での運営について再考しなければならぬ事項など洗い出しができた。支援者の皆様には貴重な時間をいただき実際に即した訓練ができたこと、ほんとうに有難うございました。



地域美化活動実施
鶴甲白寿会 土橋イサ子

クリーン作戦を実施しました。白寿会、ふれあいのまちづくり協議会、鶴甲連合自治会、防災福祉コミュニティ、民生児童委員、公園管理会の方々総勢48名。9月10日(月)午前9時~11時36系統バス道南側歩道東から西方向へ雑草抜き歩道のフェンスに伸びた小枝の剪定の届かない場所です。



朝から厳しい暑さの中、皆様の協力で2時間かけてすっきりきれいになりました。この場所は、春には桜がみごとに開花して鶴甲自慢の桜並木の名所です。クリーン作戦は、年2回(6月・9月)に実施しています。次回もよろしくご協力ください。水分補給にお茶をどうぞ。皆様お疲れさまでした。

